



編集発行
公益財団法人 不老会
〒460-0008
名古屋市中区栄
2丁目10-19
名古屋商工会議所内
9:00~12:00 13:00~17:00
土日祝休
電話 (052)203-4580
FAX (052)253-7123
ホームページ
<http://furo-kai.or.jp>

第四十七回献体者顕彰式並びに 第三十七回御名札納め式（ごみょうさつ）について

昨今の新型コロナウイルス感染症の蔓延は、人々の生活に著しい変化をもたらしております。私たちの献体・献眼活動への影響も例外ではありません。

献体者のご遺徳を顕彰する顕彰式は、そのご遺族をお招きして執り行うことが本来の姿であり本意とするところではありますが、現下においても引き続き感染拡大防止対策が求められていることに鑑み、誠に残念ではありますが、安全第一の観点から、令和三年度の顕彰式は、昨年度同様規模を縮小して開催することとなりました。

従いまして、来る五月十三日に開催予定の「献体者顕彰式並びに御名札納め式」につきましては、献体登録大学関係者及び不老会関係役員のみでの開催とさせていただきます。

苦渋の決断となりましたが、諸事情をご賢察いただき、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

公益財団法人 不老会

理事長 久野 格彦

愛知医科大学不老会

会員の集いについて（お知らせ）

平素より医学の教育・研究のためにご協力賜りまして誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

さて、令和三年度に開催予定の「愛知医科大学不老会会員の集い」につきましては、まだまだ新型コロナウイルス感染症の脅威は予断を許さない状況でありますので、今後の情勢を注視しながら、開催できるようなれば改めて開催のご案内をご通知申し上げますことといたしました。

愛知医科大学

医学部長

若 槻 明 彦

公益財団法人不老会

愛知医科大学部会長

藤 内 美也子

※ 五月十日（月）に予定しております令和三年度の解剖慰霊祭は、まだまだ最善の注意を払う必要があるため、大学等関係者のみで営むことといたしました。

医学のおはなし

まずは、タイトル付近のQRコードから「歯の根むし歯」の動画を視聴してみてください。このほど、日本歯科医師会の監修のもと「放っておくとたいへん！歯の根むし歯」の動画（日歯8020テレビ）を作成しました。

加齢に伴って増える「歯ぐきの下がり」。30代から増え始め、40代では8割の人に見られます。歯ぐきが下がり、歯の根元の象牙質が露出すると「歯の根むし歯」のリスクが増大します。歯の根むし歯

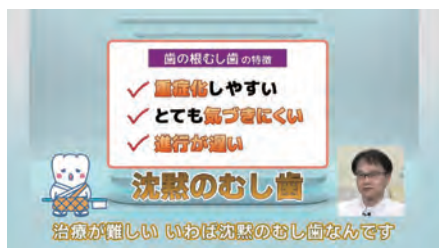


図1 歯の根むし歯は痛みを感じにくい「沈黙のむし歯」



図2 歯の根むし歯から始まる全身の健康への影響

放っておくとたいへん！歯の根むし歯
「歯の根むし歯」は万病の元、
気付いた時からのケアが大切！

愛知学院大学歯学部保存修復学講座
特殊診療科 教授

富士谷 盛興



は、進行が遅くあまり痛くないので気付きにくく重症化しやすい、治療がとても難しいと言わば沈黙のむし歯です（図1）。
歯の根むし歯は、放っておくと複数の歯を失い、お口の機能低下の原因となるだけでなく、全身の病気に関連する歯周病を引き起こし、要介護に至る危険性もあると

でも厄介なむし歯です（図2）。
歯の根むし歯を効果的に予防するには、「食後5分以内にブクブクうがい」を常日頃から励行して、「歯の間にモノが挟まっていると気持ちが悪い」という感覚を持つことが重要です（図3）。また、歯磨きも一工夫し、通常の歯磨きに加え、歯と歯ぐきの境目を意識し



図3 今日からできる歯の根むし歯の予防



図5 歯ぐきの下がりに気付いたらすぐに歯科医院でケアしましょう

て磨く「二段階磨き」を行うと効果的です（図4）。今日からは是非実行してみてください。
しかし、残念なことに、歯ぐきの下がりを元に戻す方法は現在のところありません。したがって、気付いた時から歯科医院でケアすることが最も大切なのです（図5）。



図4 「二段階磨き」で歯の根むし歯を予防
〈左：通常の歯磨き 右：歯と歯ぐきの境目を意識して磨く〉

令和3年度事業計画書（抜粋）

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

昨今の新型コロナウイルス感染症の蔓延により、人々の生活環境は大きく影響されており、一刻も早い収束を願うところであります。

このような大変厳しい環境下にあつて、不老会活動の理念、究極の目的を達成するため、令和3年度においては、可能な限り積極的に事業を実施してまいります。

1 評議員会及び理事会並びに常務理事会

- (1) 定時評議員会（年1回）及び臨時評議員会（随時）を開催する。
- (2) 定時理事会（年2回）及び臨時理事会（随時）を開催する。
- (3) 常務理事会（原則として月1回）を開催する。

2 常務理事会直轄事項

- (1) 献体の塔に関すること。
献体の塔の清掃は、原則として年3回（5月、9月、12月）実施する。
献体の塔の修繕は、施工計画を作成の上、総合的な判断のもとに実施する。
- (2) 新規会員の入会登録審査に関すること。
入会登録者（上限）数は、各大学の要望に基づき310名とする。
- (3) 財政基盤の強化に関すること。
募金箱の設置箇所を可能な限り増やすなど、財源の確保に努める。
- (4) 情報公開及び個人情報の保護に関すること。
可能な限り情報を広く公開するとともに、個人情報の適正管理に努める。
- (5) 愛知県アイバンク協会に関すること。
愛知県アイバンク協会との連携を密にし、「献眼への協力」を一層推進する。

3 委員会活動

〈総務委員会〉

- (1) 顕彰式並びに御名札納め式に関すること。
前年度に成願された方々のご遺族及び関係機関の重鎮をお招きして、5月13日に平和公園の「献体の塔」にて挙げる。
- (2) 新年初顔合わせ会に関すること。
不老会の更なる発展と会員の健康を祈願するため、熱田神宮にて開催する。
- (3) 常務理事会への提案に関すること。
不老会の業務運営等に関して、常務理事会に提案すべき事案が有れば提案する。

〈組織委員会〉

(1) 不老会及び各地区の活動に関すること。

① 「不老会創立60周年記念式典」を開催する。

期日 令和3年10月25日(月)

場所 名古屋市公会堂 大ホール

② 「不老会献体DVDの作製事業」を計画し推進する。

創立60周年記念を契機として、献体先5大学との連携及び協調を図り、ワーキンググループ(仮称)のもとで、事業を計画し推進する。

③ 地域組織の活動を活発にするため、47地区において、それぞれの地区の特性を活かした会員集会や懇談会等の開催を喚起し支援する。

また、地区の活動を活発にするため、必要の都度、役員会等を開催して新役員の発掘に努める。

(2) 地区代表者会議の開催に関すること。

不老会の諸活動を地区の代表者に理解していただき、地区活動の円滑な推進が図られることを願い、原則として毎年1回以上開催する。

〈広報委員会〉

(1) 会報誌「不老」の発行に関すること。

年4回(春季号・夏季号・秋季号・新春号)発行し、会員等に送付する。

(2) 不老会のPRに関すること。

必要に応じて啓発ポスターやパンフレット等を作成し、PRに努める。

(3) 不老会のホームページに関すること。

ホームページの内容を充実させ、献体活動の意義についての理解を広める。

〈大学委員会〉

(1) 5大学との連携に関すること。

① 実務担当者会議を必要に応じて開催する。

② 各大学が、登録不老会員及び家族を対象に行う「不老会員の集い」に対して、各大学部会員が中心となって協力支援する。(各大学：年1回開催)

(2) 5大学連絡協議会の開催に関すること。

献体に関する共通課題の検討などを行い、今後の本会献体活動に反映させるため、5大学連絡協議会を、原則として毎年2回開催する。

令和3年度収支予算書(抜粋)

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
1 事業活動収入計	27,152,000	28,516,000	▲1,364,000
2 事業活動支出計	33,142,000	31,251,000	1,891,000
(1) 事業費支出	29,703,000	27,584,000	2,119,000
(2) 管理費支出	3,439,000	3,667,000	▲228,000
3 事業活動収支差額	▲5,990,000	▲2,735,000	▲3,255,000
4 投資活動収入計	2,000,000	2,500,000	▲500,000
5 投資活動支出計	0	0	0
6 投資活動収支差額	2,000,000	2,500,000	▲500,000
7 当期収支差額	▲3,990,000	▲235,000	▲3,755,000
8 前期繰越収支差額	3,990,000	0	3,990,000
9 次期繰越収支差額	0	▲235,000	235,000

令和2年度 第4回定時理事会及び第2回臨時評議員会

いずれの会議も、昨今の新型コロナウイルス感染症の蔓延による感染拡大防止措置が求められているところであり、安全第一の観点から書面による開催となりました。

理事会については、令和3年2月8日付で、評議員会については、令和3年3月10日付で、新年度の事業計画書及び収支予算書等を議題とする提案書が理事長名で発出されました。これにより、各役員及び評議員の皆様には、慎重な審議がなされ、その結果、原案どおり理事会において決議され、評議員会において承認されました。

加えて、いずれの会議にも報告事項として、令和3年度入会登録制限について、令和2年度の決算見込みについて、地区活動費交付要綱別表の改正について並びに代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告についてを、郵送にてお示ししました。

入会登録制限について

不老会は、大変ありがたいことにここ数年、会員のご支援と献体運動の広がりにより、入会者も増加してまいりました。

ご入会希望の方には、大変申し訳ありませんが、下記の措置につきましてご理解を賜りたいと思います。

記

令和3年度の入会者数は310名までとします。

予定数を超えた場合、入会希望者には次年度まで入会をお待ちいただくこととなります。

以上

遠足に
行って
きました

コロナ禍で行動自粛を心がけて…。

常務理事 杉山 雄彦

3月3日、好天に恵まれ、総勢17名、平均年令何と80才！

不老会のルーツを偲び、ゆかりの地を訪ねることを目的に企画したツアー。

6千本の梅林で有名な佐布里池へ。

皆様予想以上の健脚でビックリ～。美しく咲いた梅をみているとやはり自然界(季節)の動きは止められないなと思いました。

佐布里池は愛知用水の調整池で、テレビでおなじみの池の水抜きにも登場しました。この池は水量が多いので、使いながら2ヶ月かけて減らしたそうです。外来種の鯉や1m以上の草魚など、大量の魚たち、そして粗大ゴミ！3月末にはダムの耐震工事も完了予定で、池周辺を巡る散歩コースも復活するそうです。

又、知多市地区の方々から、佐布里の梅干や寺本まんじゅうの

おもてなしがあり、いろいろお世話になりました。

感想文の一部をご紹介します。



○とっても

素敵な一日の旅になりました。本当にありがとうございます。次の企画を楽しみにしています。私達4人は看板に従って歩いてたつもりなのですが迷子になってしまいました。ご迷惑おかけしました。

(瀬戸市 片山 様)



全員集合



○好天に

恵まれ久しぶりの外出で電車に乗り、初めての駅に着き楽しい一日を過ごしました。梅が美しく、コロナの事がふと忘れられました。これからの人生も楽しく過ごしてまいります。

(一宮市 市川 様)

○梅っ花そうり

の遠足は天気にも恵まれ、日光を浴びながら歩き大変幸せでした。満足です。さくらは何処でも見れますが、梅は初めてで感動しました。

(東区 飯島 様)

○遠足の

準備、付添、ご案内等、感謝に感謝です。お茶・袋・名物の梅干し、寺本まんじゅうなど、ありがたいです。

(半田市 畔柳 様)



久野庄太郎氏生家



○いい春の

陽気にも恵まれて楽しいお花見ができました。不老会の歴史についても知ることが出来、勉強になりました。

(熱田区 鈴木 様)

○歩くのが好きです。初めてのところだったので行く前から楽しみでした。パークロード、佐布里の広さにビックリ楽しかったです。
(豊田市 谷 様)

○愛知用水と久野庄太郎さんとの関りが良くわかりました。勉強になりました。また、別の機会に愛知用水の実際の姿を見てみたいものです。
(中区 黒田 様)



用水工事の犠牲者56名の御霊を祀る愛知用水神社

○どんな人が参加しているのか？うまくとけあっているのか不安でした。久野理事長の実家へ伺って不老会の設立の趣旨を知りました。神社へ上がって不老会の石碑を見て、一層感激しました。
(港区 山田 様)

○パークロードは順調でしたが、池に近づいた辺りから道が分岐し始め、水の生活館へ行ってしまい、困惑しましたが、少年時代の大きな井戸と釣瓶生活を思い出したりできました。遅れ組4人でしたが、スマホ持参のかたが居られ、連絡をとって頂いたゆえ、13時15分ごろ梅の館へ到着し、ほっとしました。おまんじゅうがとても美味しかったです。
(半田市 松本 様)



○遠足 幸せでした！！久しぶりに、よく歩きました。久野格彦理事長が祖父庄太郎さまの御屋敷を案内くださり、なんだか歴史秘話ヒストリヤの世界にタイムスリップした様で雲に乗ったような気持ちになりました。ありがとうございました。
(守山区 寺井ご夫妻 様)



○楽しく 梅街道歩いているといろいろなことを思いめぐらしました。今回、道を間違えて目的地迄の時間ギリギリになり、迷惑をかけてすみません。
(春日井市 武内ご夫妻 様)



○遠足 とても快適で 久しぶりに1万7千歩も歩きました。皆様と一緒になので…(*^▽^*) 梅の香りとおいしい空気…私にとって幸せな一日になりました。
(豊明市 山邊 様)



満開の梅の花



事務局だより

コロナ禍での不老会、この一年に思う!!

一日たりとも「コロナ・感染」の言葉を、耳にせず目にしない日は無かったほどに、コロナに明け暮れし、全く予測のできない先行きの見えない一年間でした。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のために各種会議を中止し書面開催とするなど、苦渋の選択を余儀なくされたことが始まりです。不老会にとっても前代未聞のことでした。

そんな非日常的な状況から始まった令和2年度も本日の千秋楽を迎え、いくつかの観点から事務局目線で恐縮ですが、この1年を振り返って見ることにします。

コロナ禍のもと、会議や行催事を中止することが沢山ありました。その都度、感染拡大の状況を注視し、国や愛知県の動きを見極めながら判断してまいりました。例えば、昨年は地区代表者会議を中止したり、例年5月開催の献体者顕彰式を延期し、10月の開催時には規模を大幅に縮小したり、また、事業計画や収支予算といった重要な議案をご審議戴く理事会や評議員会においても、いずれも感染防止の観点から、やむを得ず書面での開催となりました。

献体活動の促進と感染リスクを天秤に掛けながらの判断となりました。

多くの人が一堂に集うことには制約がありますが、幸いにして不老会は、献体への志が一つであり、離れていても「以心伝心」にある。と言う思いで進めてきたことも事実です。

人の健康と命が優先されることは言うまでもないことですが、一貫して、このことを念頭に置き対応してまいりました。

勿論、この決断には、理事長をはじめとする役員の方々の、沈着冷静かつ適切な英断によるものであります。

不老会は、これまで新型コロナウイルスの感染が問題となる事態は、お陰様で避けられていますが、今後も油断することなく細心の注意を払って、感染防止対策を進めていきたいと考えております。朝の来ない夜はない!と言われますことから、明るい未来に一層の想いを馳せ、歩んでまいりたいと思います。

令和3年度には、還暦を迎える不老会の創立60周年記念事業が待っております。既に実行委員会の方々が、それぞれに思いを巡らせ、事業計画の推進に鋭意努めておられます。

是非楽しみにして、お待ちしております。

不老会の献体事業活動を進めるに当たり、多くの方々からご助言やご支援を戴きました。

皆々様のお力添えのお陰と深く感謝申し上げます。

新しい日常の下、日々の業務推進に際して、微力ではございますが知恵を絞り工夫を凝らして、会員の皆様の意に少しでも多く沿えるよう努めてまいりたいと考えております。

今後とも、皆々様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

令和3年3月31日

不老会事務長 鈴木代四雄

会員投稿 (五十音順)

● 腹八分 残した二分で 薬飲む

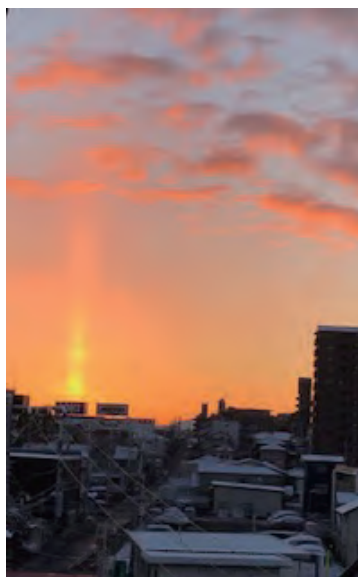
一宮市 渥美 栄夫

● 風花や 衣桁にかけし絹衣

大府・東浦 野村 悦子

● 雪景色の日の出

日進・愛知 藤内 美也子



令和3年1月30日 6:55

ありがとうございました

不老会成願者から角膜の提供をうけ、光を取り戻した方からお礼状が事務局に届きました。

○ 三重県 谷口 文子

献体の塔 清掃報告

十二月十九日(土)、不老会員十四名と、昨年もお世話になりました「一般社団法人ヤジオ」(※)の子供達とその家族二十六名にご協力をいただきました。毎年この時期は落ち葉の山で、皆さんにはとてもお世話をおかけしました。なお、当日は杉山常務理事に新しい竹箒十本をご寄付いただき、隅々の落ち葉も集めることが出来、きれいな広場になりました。ご参加いただきました皆様ありがとうございました。

(事務局)

※「一般社団法人ヤジオ」(代表理事 久野格彦)は障がい児達の終の住まいとしてグループホームを建設するためにその父親達が立ち上げた。積極的に社会貢献活動に参加し、グループホーム設立に対する理解者や賛同者を求めている。 <https://www.yajio.org/>



ガンバレ~!!



おつかれさまでした。



きれいになります!